

つな がり



独立行政法人国立病院機構
東近江総合医療センター

〒527-8505 滋賀県東近江市五智町255番地
TEL 0748-22-3030 FAX 0748-23-3383

ホームページ <http://www.shiga-hosp.jp>

地域連携ニュース T・S・U・N・A・G・A・R・I 2016.10



- 新採用者・転入者紹介
- 診療科紹介
〈第1回〉神経内科
- 糖尿病教育入院パスの
リニューアルのご案内
- 編集後記

Vol.
24

新採用者・転入者紹介

● 小児科医長 奥野 計寿人(おくの かずと)

2016年8月より東近江総合医療センター小児科医長として赴任させていただくことになりました奥野計寿人(かずと)と申します。小児科医16年目となります。滋賀医科大学小児科学講座へ入局後は、1年目と大学院の4年間を除いて、滋賀県内の東近江・湖南・湖東・湖北地域の関連病院で小児医療に従事していました。東近江地域は近江八幡市民病院(現・近江八幡市立総合医療センター)に勤務していたので、10年ぶりとなります。日本小児科学会では、昨今の小児科医不足から大病院への小児科医師の集約化が叫ばれています。しかしながら当院では可能な限り地域の方々と近い小児科として、地域の子どもの健康に貢献すべく尽力いたしますので、よろしくお願いいたします。

● 外科医師 油木 純一(あぶらき じゅんいち)

私は京都大学農学部で農林経済学を学んだ後、群馬大学医学部に学士編入学しました。地元の滋賀県に貢献したいと思い滋賀医大で初期研修をしました。滋賀医大の消化器・乳腺一般外科に入局し、医局の人事で平成28年10月から東近江総合医療センターに赴任しております。今まで学んだ技術や知識を活かして東近江の医療に貢献したいと思いますのでよろしくお願いいたします。





診療科紹介〈第1回〉神経内科

当院の神経内科は平成21年1月から常勤医2名で再開して以来、8年目になります。外来は週日毎日あり、前田が月水金、杉原が火木を担当しています。認知症や高次脳機能障害では、言語聴覚士の白石が基本的な知能検査を担当します。年間新入院患者数は200人程度で、脳血管障害・神経変性疾患・発作性疾患の患者さんが比較的多いようです。

神経疾患は、脳血管障害を除くと、血液・尿検査、脳波・筋電図などの生理学的検査、CT・MRIなどの画像検査を行っても、診断できないことがよくあります。これらルーチン検査では診断できない病気を診断していくところに、神経内科の面白さと困難さがあります。神経内科の領域では、「こんな田舎にはたいした病気はないし、あったとしても神経内科を標榜する他の大病院に行くだろう」とは、ゆめゆめ考えてはいけません。こういう診療科こそ、今はやり(?)の臨床推論にピッチシダと思うのですが、若手医師の人気はないようです。診断をつけても治療方法がないことが多いからでしょうか。それがために、熟練した神経内科医でも、そうでない神経内科医でも、それなりの診療ができるのも特徴の一つかもしれません。

当院の神経内科には、さらに窓口を狭めるような専門外来は設けていません。認知症や頭痛など、細分化された専門医制度のある領域もありますが、ともすればそのような「専門医」は自分の領域外の疾患については無関心であることが多く、当科ではそのようなことがないよう努めています。当院で経験した比較的珍しい症例をご紹介します。いずれも、一生に1回見るか見ないかくらいの頻度の病気(病態)です。これらは学会発表または論文発表していますので、ホームページでもご覧ください。

- アミトリプチリン・ロラゼパムで寝たきりを脱したレヴィ小体型認知症
- 72歳で診断したミトコンドリア糖尿病(本邦最高齢)
- 漢字の失読失書を呈したてんかん
- 完全房室ブロックをともなつてんかん
- 促通現象を呈した家族性大脳基底核石灰化症(Fahr病)
- 特異な食生活の嗜好が診断に結び付いたシトルリン血症
- バイケイソウによる食中毒(滋賀県初報告例)
- Periaxin 遺伝子異常が判明した Charcot-Marie-Tooth 病 4F(全世界初報告)
- 長年、先天性無痛無汗症と診断されていた Hereditary sensory and autonomic neuropathy type 2(本邦2家系目)
- 高次脳機能障害(発語失行、意味性認知症)から発症した ALS
- Heat shock 蛋白 HSPB1 の遺伝子異常が判明した遠位型遺伝性運動ニューロパチー(本邦4家系目)
- 急速な経過をたどった近位型遺伝性運動感覚性ニューロパチー(HMSN-P)
- MM2 皮質型のクロイツフェルト・ヤコブ病
- 抗アセチルコリン受容体抗体陽性で重症筋無力症とされていたミトコンドリア病(CPEO)
- 神経スフェロイドを伴う遺伝性びまん性白質脳症
- 抗 NMDA 受容体抗体陽性の辺縁系脳炎
- 環境音失認を呈した意味性認知症
- X 染色体上に過剰な転位を認めた 9p トリソミー
- グルタミン酸受容体 GRID2 の遺伝子異常が判明した脊髄小脳変性症(本邦初、全世界2家系目)





糖尿病教育入院パスのリニューアルのご案内



今回のつながりでは当院で行っている教育入院やパス入院についてお知らせします。糖尿病の教育入院では治療と並行して入院中に南5病棟で行っている糖尿病教室に参加してもらっています。糖尿病教室は4回シリーズで行っており、基本的な糖尿病って?ということから少しずつ学び、詳しく楽しく学べるシリーズになっています。また、栄養指導も受けて頂きます。

その他、白内障手術等でクリティカルパス入院を行っています。

「手術や検査のため入院が必要なのはわかるけど、手術後どんな経過を想像すればいいのかわからないなあ?」患者様のこんな不安にお答えするのが『クリティカルパス』です。手術(検査)のあと、どんな体の状態であればご自分の経過が順調だとわかるのか?入院中の治療経過・退院は何日目に可能であるのか?入院時にすべてを1枚の計画書に示されています。

糖尿病教育入院スケジュール

	入院日(水)	入院2日目(木)	入院3日目(金)	入院4日目(土)	入院5日目(日)	入院6日目(月)	入院7日目(火)	入院8日目(水)	入院9日目(木)
検査イベント	□10時 入院 □入院時オリエンテーション 午後より □心電図検査 □血糖検査 □胸部レントゲン ~血糖コントロールと合併症検査の開始~	□6時 採血検査(特殊検査が必要な場合は9時からの実施となります) □14時~翌14時 24時間尿検査	□9:00~9:30~ 心臓超音波検査 □午前 眼科コンサルテーション □13:30~15:15~ 神経伝導検査 □14:30~15:30~ (予備日 頸動脈超音波検査)	□終日 自己評価用紙の記入	□終日 自己評価用紙の記入 □14時~翌14時 24時間尿検査	□9:00~9:30~ (予備日 心臓超音波検査) □14:30~15:30~ 頸動脈超音波検査	□13:30~15:15~ (予備日 神経伝導検査) □午後 (予備日 造影CT検査) ~合併症精査 終了日~	□終日 造影CT検査 □午前 造影CT検査 □午前 歯科コンサルテーション ~退院へのインスリン調整開始~	□午前 (予備日 歯科コンサルテーション) □午前 (予備日 眼科コンサルテーション)
合同指導	□糖尿病教室あることを前日よりお知らせ □案内用紙のお渡し	□10:30~11:30 「糖尿病とは」 内科専門医 □14:30~15:30 「糖尿病の検査」 臨床検査技師				□10:30~11:30 「食事療法について」 管理栄養士 □16:30~17:15 「運動療法について」 理学療法士	□0:30~11:30 「薬物療法について」 薬剤師		
食事	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります
達成目標	□入院スケジュールを把握する	□糖尿病という病気が理解できる □糖尿病の検査について理解できている		□自己評価用紙を記入し、糖尿病の理解を深める	□自己評価用紙を記入し、糖尿病の理解を深める	□糖尿病の食事療法が理解できる、実施できる □糖尿病の運動療法が理解できる、実施できる	□糖尿病の薬物療法について理解できる □インスリン使用者はインスリンの種類の違いが理解できる □シックデイのインスリン管理が理解できる	□歯周病の予防・ケアについて理解ができる	□検査結果が説明されている □合併症が把握できている □血糖測定手技ができている □インスリン手技ができている

	入院10日目(金)	入院11日目(土)	入院12日目(日)	入院13日目(月)	入院14日目(火)
検査イベント		□昼食前より外泊 ~家でもできるかチェック~	□外泊より帰院 ~家でもできるかチェック~	~退院の最終調整~	□10時 退院
合同指導	□10:30~11:30 「日常生活の注意点」 糖尿病療養指導士 看護師				
食事	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります	糖尿病食 () kcal/日となります
達成目標	□検査結果が説明されている □合併症が把握できている □血糖測定手技ができている □インスリン手技ができている	□検査結果が説明されている □合併症が把握できている □自宅でも食事療法・運動療法が実践できる □自宅でも血糖測定手技・インスリン手技ができる	□検査結果が説明されている □合併症が把握できている □自宅でも食事療法・運動療法が実践できる □自宅でも血糖測定手技・インスリン手技ができる	□退院できる自信がある	□退院

このように入院時に一目で流れが見えて、入院に対する不安も解消されるはずですよ。詳しくお聞きになりたい点があれば病院のスタッフに声をおかけください。



入院日数と入院費は以下ようになります。(注意：以下すべてがクリティカルパス入院ではありません。)

	治療項目	入院日数	金額(3割負担分)
糖尿病教育入院	インスリンをご利用の場合	約12日	約150,000円
	インスリンをご利用されていない場合		約140,000円
	白内障手術	約3~4日	約120,000円
心臓カテーテル	左側のみ	約4~5日	約80,000円
	右側のみ		約110,000円
	ステントなどの術(その他の場合)		約350,000円
	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	約2日	約90,000円

外来診療担当表

平成 28 年 10 月 1 日現在

診療科名	曜日	月	火	水	木	金	備考	
神経内科 (診察室①)		前田 憲吾	杉原 芳子	前田 憲吾	杉原 芳子	前田 憲吾		
総合内科 (診察室②)		辻川 知之	杉本 俊郎	前野 恭宏	大西 正人	陌間 大輔 杉本 俊郎	原爆健診 月・水・木・金 (13:30~15:00)【予約制】 金曜日 杉本医師は診察室⑥にて診療	
消化器内科 (診察室③)		水田 寛郎	伊藤 明彦	辻川 知之	神田 暁博	岡山 千尋	胃カメラ 月~金 大腸ファイバー月~金 ※午後	
呼吸器内科 (診察室⑦)		坂下 拓人	和田 広	山口 将史	坂下 拓人	和田 広	結核疑いの方の受付は 13 時から	
血液内科 (診察室⑤)		—	—	—	藤城 綾	—	予約制	
循環器内科 (診察室⑥)		酒井 宏	田中 妥典	大西 正人	田中 妥典	大西 正人	循環器内科、月曜の診察受付時間 8:30~11:00 心臓ペースメーカー外来 (火曜 午後 月 1 回不定期開催) 学校心臓健診 (高校生対象) ※予約制	
糖尿病/内分泌 (診察室⑧)		前野 恭宏	中泉 伸彦	山本 有香子	杉本 俊郎	前野 恭宏	木曜日は腎臓内科・リウマチ外来	
小児科	午前	1診	大林 聡子	田中 克典	大林 聡子	柳 貴英	田中 克典	当日 11:30 から予約受付
		2診	奥野 計寿人	奥野 計寿人	奥野 計寿人	田中 克典(予約制)	奥野 計寿人	
	午後	一般外来	担当医	担当医	担当医	—	担当医	
		専門外来	奥野 計寿人	大林 聡子	奥野 計寿人	田中 克典	奥野 計寿人	
		1か月健診		大林/田中				
予防接種				担当医		予約制		
外科 1 診		瀬戸山 博	目片 英治	小島 正継	長谷川 正人	太田 裕之	1 診は初診優先 人工肛門 (第 1・3 火、午後)	
外科 2 診		—	長谷川 正人	瀬戸山 博	—	油木 純一		
乳腺外来		目片 英治 (予約制)	—	—	富田 香 (予約制)	—	予約制	
緩和ケア外来		坂野 祐司	目片 英治	瀬戸山 博	井上 修平	井上 貴至	予約制 診察は外科、泌尿器科、産婦人科で行います 診察は、各診療科受付の順番で行います ※水曜日受付は 11 時まで	
整形外科		菊地 克久 中村 陽	米田 真悟	森 幹士 菊地 克久	菊地 克久	米田 真悟		
脳神経外科		—	井上 卓郎	—	—	平井 久雄	当院では手術・入院治療は行ってないため、 他の医療機関を紹介させて頂く場合があります	
呼吸器外科 1 診		大内 政嗣	井上 修平 (初診優先)	上田 桂子	井上 修平 (初診優先)	上田 桂子	気管支鏡 (月~金 午後)	
呼吸器外科 2 診		尾崎 良智	片岡 瑛子	尾崎 良智	片岡 瑛子	大内 政嗣		
心臓血管外科					高島 範之			
皮膚科		鵜飼 佳子	鵜飼 佳子	鵜飼 佳子 (第 1 週 藤本 徳敏)	鵜飼 佳子 (第 2,3,4 週 中西 健史)	鵜飼 佳子 (予約制)	毎週金曜日および第 1 水曜日は予約再診のみ 水曜日受付は 11 時まで	
泌尿器科		坂野 祐司	前澤 卓也	(交代)	坂野 祐司	前澤 卓也	水曜日第 1・3・5 週…坂野医師 第 2・4 週…前澤医師 体外衝撃波結石破砕術: 火曜日・金曜日	
産婦人科 1 診		郭 翔志	井上 貴至	中村 暁子	辻 祥子	郭 翔志	初診・予約外再診は 1 診にて 9 時から診療 ※ 2 診は予約制 ※ 子宮頸がんワクチン予防接種 (火曜 16:00~16:30 予約制)	
産婦人科 2 診		辻 祥子	中村 暁子	郭 翔志	井上 貴至	井上 貴至		
眼科		中島 智子	中島 智子	東山 智明	中島 智子	中島 智子	※月曜日・水曜日 外来受付は 11 時まで	
耳鼻いんこう科		谷口 怜子 大江 祐一郎	菊岡 弘高	—	(交代)	大道 千奈津	受付は 11 時まで、月曜日 第 1・3・5 週 谷口医師、 第 2・4 週 大江医師	
放射線科		居出 健司	居出 健司	居出 健司	居出 健司	居出 健司	放射線治療 (月~金、午前・午後) 胃透視・注腸検査 (木) 午前 RI (月・木) 血管造影 (火・午後)	
歯科口腔外科	初診	堤 泰彦	浅田 泰幸	(交代)	堤 泰彦	浅田 泰幸		
	再診	浅田 泰幸	堤 泰彦	(交代)	浅田 泰幸	堤 泰彦		

● 初診 午前 8 時 30 分~午前 11 時 30 分

● 受付機 午前 7 時 30 分~午前 11 時 30 分

※ただし、上表の備考欄に記載の診療科を除く

独立行政法人国立病院機構 東近江総合医療センター

TEL 0748(22)3030



今回の「つながり」から、各診療科の紹介記事を順次掲載することになりました。まずは、広報担当の私の神経内科から始めます。それぞれの分野でのトピックスやご紹介いただきたい疾患などをご紹介してまいります。8月に開催された恒例の東近江医師会との臨床談話会では、入院費用についてのご質問がありました。それを受けまして、今回の号では、糖尿病教育入院・白内障手術・尿管結石破砕術などの標準的な費用も掲載しました。今後も、地域医療一病院の連携がより緊密に、かつ柔軟に遂行できるよう努めたいと存じます。

(広報委員会 前田 憲吾 記)